

# 平成30年度 主要事業

政策の柱である「5つの行動」に基づく主要事業を紹介します。

## ◆新規・拡充事業

①仕事・社会貢献の継続による健康寿命の伸長

地域活動や就業機会の創出などシニア世代の活躍拡大、健康づくりを目的とした健診事業、医療・介護費用の低減に取り組み、健康寿命の伸長をめざします。

## ◆高齢者の活躍推進

地域活動の担い手確保や、シニア世代等の労働力と人手不足に悩む雇用のマッチングにより、シニア世代の活躍の場を創出します。また地域経済の好循環を見据えたポイント制度を試行実施します。



## ④安心・安全のまちづくり

災害対策（地震・津波・豪雨や高潮等の水害）、公共インフラの老朽化対策等、空き家対策など市内の安心・安全のための取組みを行います。また、環境衛生施設の整備として火葬場の建設に本格着手します。

## ◆地域防災計画の策定

国や県などの防災計画、ガイドラインのほか、近年の災害教訓を踏まえ、南あわじ市の地域防災計画の改訂版を作成します。

## ◆空家等対策事業

空家等の実態調査結果や所有者へ

## 地方消費税の増収分の充当事業

平成30年度の地方消費税交付金は7億9,900万円（2.1%減）を見込みました。地方消費税交付金のうち3億2,900万円は税率引き上げによる増収分として、用途の明確化と「社会保障施策に必要な経費」の財源とすることとされ、平成30年度は以下の事業に充てています。

【社会福祉関係】	
障害者福祉費	3,730万円
福祉医療費	1,890万円
保育所費	5,380万円
生活保護・扶助費	1,600万円
【社会保険関係】	
国民健康保険事業	1,480万円
後期高齢者医療事業	8,980万円
介護保険運営事業	7,630万円
【保健衛生関係】	
予防接種費	1,450万円
健康増進費	740万円
がん検診推進事業	20万円
<b>合計</b>	<b>3億2,900万円</b>

## 基金(貯金)残高の見込み

	30年度末	市民1人当たり
一般会計	105億2,970万円	21万9,400円
特別会計	10億8,871万円	2万2,700円
企業会計	0万円	0円
<b>合計</b>	<b>116億1,841万円</b>	<b>24万2,100円</b>

## 市債(借金)残高の見込み

	30年度末	市民1人当たり
一般会計	340億7,255万円	71万円
特別会計	21億6,474万円	4万5,100円
企業会計	270億9,862万円	56万4,700円
<b>合計</b>	<b>633億3,591万円</b>	<b>131万9,800円</b>

※市民1人当たりの額は、平成30年2月末住民基本台帳人口47,990人で算出

## 主な普通建設事業

(建設事業に必要なとされる投資的な経費のみを計上)

事業名	予算額
火葬場建設事業	10億3,474万円
市保育所整備事業	2億6,309万円
公民館(広田、湊、福良)耐震・大規模改修事業	2億5,981万円
三原川流域治水総合対策事業	2億円
ため池等整備事業	1億5,954万円
賀集八幡防災公園整備事業	1億5,490万円
道路橋梁等長寿命化等事業	1億4,500万円
ほ場整備事業	1億4,098万円
灘漁港整備改修事業	1億2,500万円
排水対策事業	8,060万円
市学童保育所の新築	4,690万円

## ⑤対話と行動の行政

「地域主体のまちづくり」を推進するための取り組みと市役所の業務

## ◆ロタウイルス予防接種事業

乳幼児期における急性胃腸炎の主要因であるロタウイルスの予防接種費の一部を助成します。

【継続事業】町ぐるみ健診事業、定期予防接種事業、小児救急診療事業、老人クラブ活動の助成、高齢者大学うずしお学園の助成、福祉医療費の助成等

## ②子育て環境の向上と教育の充実

南あわじ市で子育てをしたいと思える保育・教育環境を整備します。

## ◆市保育所整備事業

入所数が増加傾向にあり、手狭となっている市保育所について、「幼保連携型認定こども園」として整備するための建替え工事を実施します。

## ◆保育士確保対策事業

島外からの新規採用保育士への就労支援一時金の支給や賃貸住宅等の借上げ費用の一部を助成します。

## ◆市学童保育所の新築

教室不足が見込まれる学童保育について、市小学校隣接地に学童保育所を新築します。

## ◆防災ジュニアリーダー養成事業

児童生徒に自らの命を守る力を身につけてもらうため、防災教育授業や学習会の実施や東北の被災地へ派遣します。

## ◆火葬場建設事業

現在の火葬場老朽化に伴い、桜花の郷に新しい火葬場を建設します。

【継続事業】災害用避難路の整備、自主防災組織の育成、消防団活動の支援、賀集八幡防災公園の整備、道路橋梁の長寿命化・修繕事業、三原川流域治水対策事業等

## ◆コアカリキュラム開発事業

児童生徒のコミュニケーション能力や表現力を養う、人形浄瑠璃を活用した教育課程(コアカリキュラム)を開発します。

## ◆校務支援システムの導入

学校に情報共有やメールができるグループウェアを導入し、校務軽減を図ります。児童生徒の成績管理や出欠管理、通知表をシステムで試験導入します。

## ◆理科教材備品購入

5年毎に顕微鏡や標本等の教育用備品を購入し、市内小中学校の理科教育の充実を図ります。

## ◆プロから学ぶ創造力養成事業

中学生を対象に、兵庫ゆかりのクリエイターを招聘した講演会等を実施し、豊かな感性を働かせ、新たなアイデアを創造する力を養成します。

## 【継続事業】3歳児以上保育料無料化

中学生までの医療費無料化、妊婦健康診査費の助成、島外医療機関での妊婦健診・出産の交通費助成、新婚世帯家賃補助、マイホーム取得補助、松帆銅鑼活用事業等

## ③地域資源を活かした地元産業の活性化

南あわじ市の地域資源の魅力発信や地域資源を生み出す生産基盤への

の効率化や組織の最適化を図る業務改革を行っていきます。

## ◆地域づくりチャレンジ事業への補助

地域が抱える課題に向けて具体的に取り組む事業に対して、行政がサポート役となり実現に向けた後押しを行います。



投資など地元産業を強化・支える取組を行っていきます。

## ◆サイクリスト支援事業

南あわじ、鳴門、東かがわのサイクリングツーリズムを活性化させるため、ガイドマップの作成やサイクリングイベントを実施します。



## ◆新製品・新技術開発促進事業

中小企業や個人事業者が新たな事業展開に必要な新製品・新技術の開発に対して補助金を交付します。

## 【継続事業】ふるさと南あわじ応援寄附金の奨励、ポンテラン工法導入

推進、農業女子プロジェクト事業、新規就農者支援事業、ドローン産業育成事業、ため池等整備事業、ほ場整備事業、栽培漁業推進事業、並型魚礁設置事業等

## ◆業務改革プロジェクト

市役所内の業務を見直し、効率化を図りつつ問題点を改善及び内部統制制度導入に取り組み、適正な事務の執行、法令遵守を通じて、市民から信頼される組織文化を醸成します。

## 【継続事業】技術支援業務、地域コミュニティ(自治会等)への支援

地域福祉拠点づくり、マイナンバーカード発行促進事業、市民まつりの開催等

※写真付で事業概要をわかりやすく説明した「事業概要説明書」を市のホームページでご覧いただけます